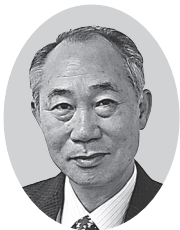


十河氏に名誉会員称号

土木学会・コンクリート工学会

「大変光栄、今後とも貢献を」



元広島工業大学教授で
近未来コンクリート研究
会代表の十河茂幸氏（写

真）が先月、長年にわた
り土木・コンクリート工
学等の発展に多大な功績
をあげたとして、（公社）
土木学会と（公社）日本
コンクリート工学会から
名誉会員称号を授与され
た。

両会の長い歴史の中で

も会長経験者や貢献が極
めて顕著な会員などごく
限られた者に与えられる
称号で、土木学会ではコ
ンクリート委員会の委
員、幹事等を長年にわた
って務め、コンクリート
標準示方書（2007年
度版）の改訂などに尽力。
コンクリート工学会に
おいては、功労賞を受賞
した実績に加え、各員会
の委員長や理事などを歴
任したことなどが評価さ

れ、4月に70歳の節目を
迎えたのを機に名誉会員
に選ばれた。
最近の十河氏は、異業
種間の連携強化によるコ
ンクリート構造物の長寿
命化を目指し、今年4月
に同研究会を設立するな
ど、精力的な活動を継続
中。「名誉会員にしていた
だいたのは大変光栄。こ
れからも土木・コンクリ
ート事業に貢献していき
たい」としている。